



車内の金城学院大学

86限目

「ライフコース論」

## 「女性の労働力率はM字型に変化する？」

### 〔女性労働力率曲線〕

日本の女性の年齢階級別労働力率（各人口に占める労働力人口の割合）を示す曲線は「M字型」を描き、学校を卒業した女性が就職することによって労働力率が高まり、出産・育児期に当たる年代に一旦低下しますが、子どもが小学生になる時期から再び上昇する傾向があります。実はこの傾向は国によって相違し、例えば中国やシンガポールでは日本と異なり、出産・育児期においても仕事を続け、子どもが小学生になる頃に勉強を見るために仕事を辞める女性が多いのです。この背景には、子育てに専念するのはどの時期であるべきかという価値観があり、それを取り巻く社会環境が存在します。女性労働力率の変化には、子育てや家族に対する考え方が表れており、社会の新しい課題を見いだすための重要な指標なのです。

社会を様々な角度から見つめ、豊かな暮らしを考える。それが生活環境学部 生活マネジメント学科。

強く、優しく。



金城学院大学